

2021年度

決算等のお知らせ

当基金の2021年度決算は、去る7月28日に開催した第37回代議員会において審議いただき、可決・承認されましたのでお知らせします。

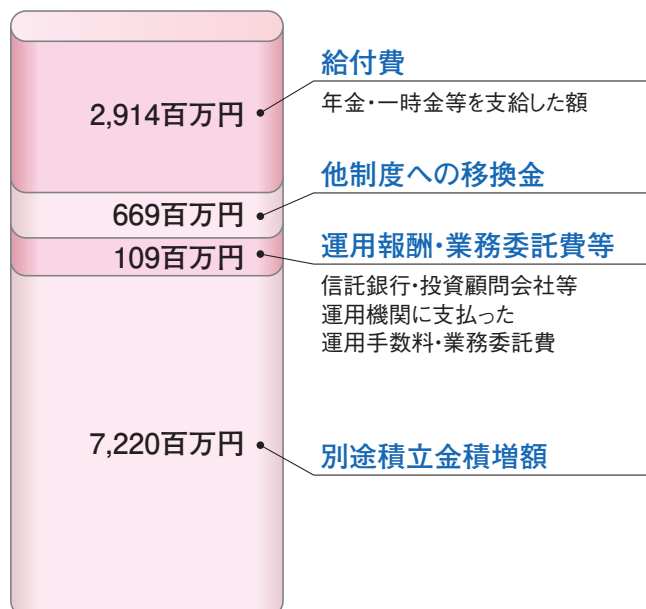
1

収支状況

(2021年4月1日～2022年3月31日)

収入 109億12百万円

支出 109億12百万円



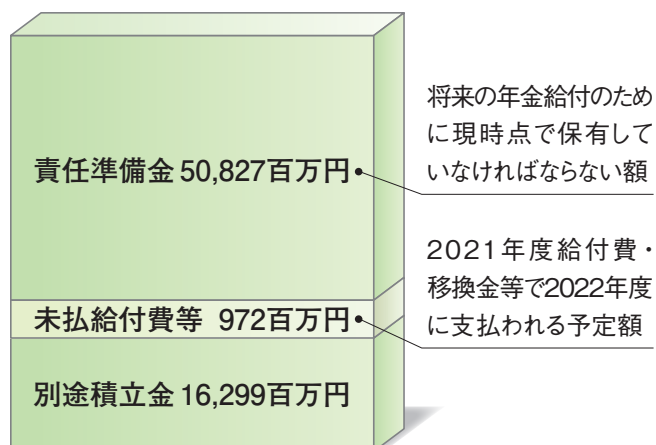
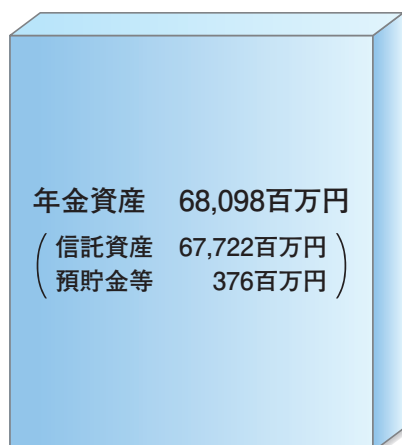
2

年金資産積立状況

(2022年3月31日現在)

資産 680億98百万円

負債 680億98百万円



将来の年金給付のために現時点で保有していなければならない額

2021年度給付費・移換金等で2022年度に支払われる予定額

安心できる
年金給付の
ために

2つの検証で「積立状況」をチェック

皆様の将来の年金給付を確かなものとするために、基金では毎年度、保有する資産について「継続基準」と「非継続基準」という2つの基準で積立状況のチェックを行っています。「継続基準」による検証では、基金が今後も継続していくことを前提として年金給付に必要な積立金（責任準備金）が確保されているかどうかを検証し、「非継続基準」による検証では、基金が当年度末時点で仮に解散した場合の年金給付に見合う積立金（最低積立基準額）があるかどうかを検証します。

区 分	当基金の積立水準		基準値
継続基準	純資産額	67,126百万円	= 1.32
	責任準備金	50,827百万円	
非継続基準	純資産額	67,126百万円	= 1.39
	最低積立基準額	48,155百万円	

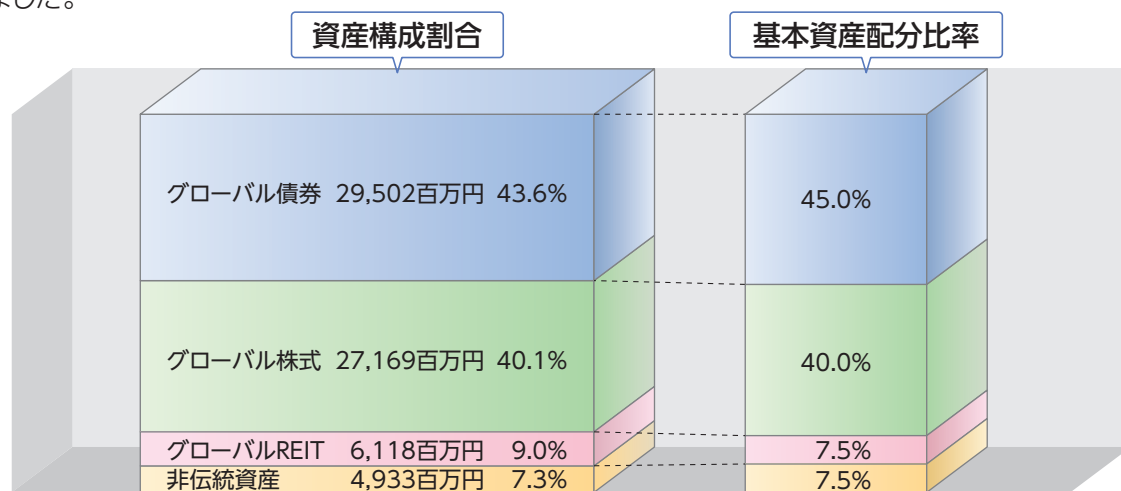
・純資産額 = 資産 - 未払給付費等

◎検証の結果、「継続基準」「非継続基準」いずれも、基準値を上回っているため、掛金の額を再計算する必要はありません。

3 資産運用結果及び資産構成割合

(2022年3月31日現在)

2021年度の資産運用は、年度末にかけて米国中央銀行の金融引き締め策により動揺したものの、景気回復期待を受け株式・REIT市場が上昇しプラスの収益となりました。その結果、2021年度の運用収益額は約40億円となりました。



資産合計 677億22百万円（預貯金等を除く）

運用基本方針の概要

当基金は、年金資産の目標運用利回りを3%と定め、これを達成するために基本資産配分比率を決めて資産運用をしています。

用語解説

グローバル債券

償還までの利回りが確定しているため、株式に比べると時価評価額の変動リスクが小さい。

グローバル株式

景気と連動性が高く、短期的には株価の変動が大きいが、長期的には高いリターンが期待できる。

グローバルREIT

不動産賃料収入を収益源とした運用商品。不動産価格がリターンに与える影響に留意する必要がある。

非伝統資産

ヘッジファンド等の運用。即座に売れないなど資産の流動性に留意する必要がある。

資産運用委員会の議事概要について

当基金では、年金資産の運用に関して審議を行う場として「資産運用委員会」を設置しています。2021年度は4回開催し、運用結果の検証や運用機関の入れ替えの審議を行いました。

■適用状況

事業所数	71事業所
加入者数	15,770人
受給者数	2,132人
受給待期者数	922人

■掛金収納状況

納付額	2,312,161,996円
納付率	100%

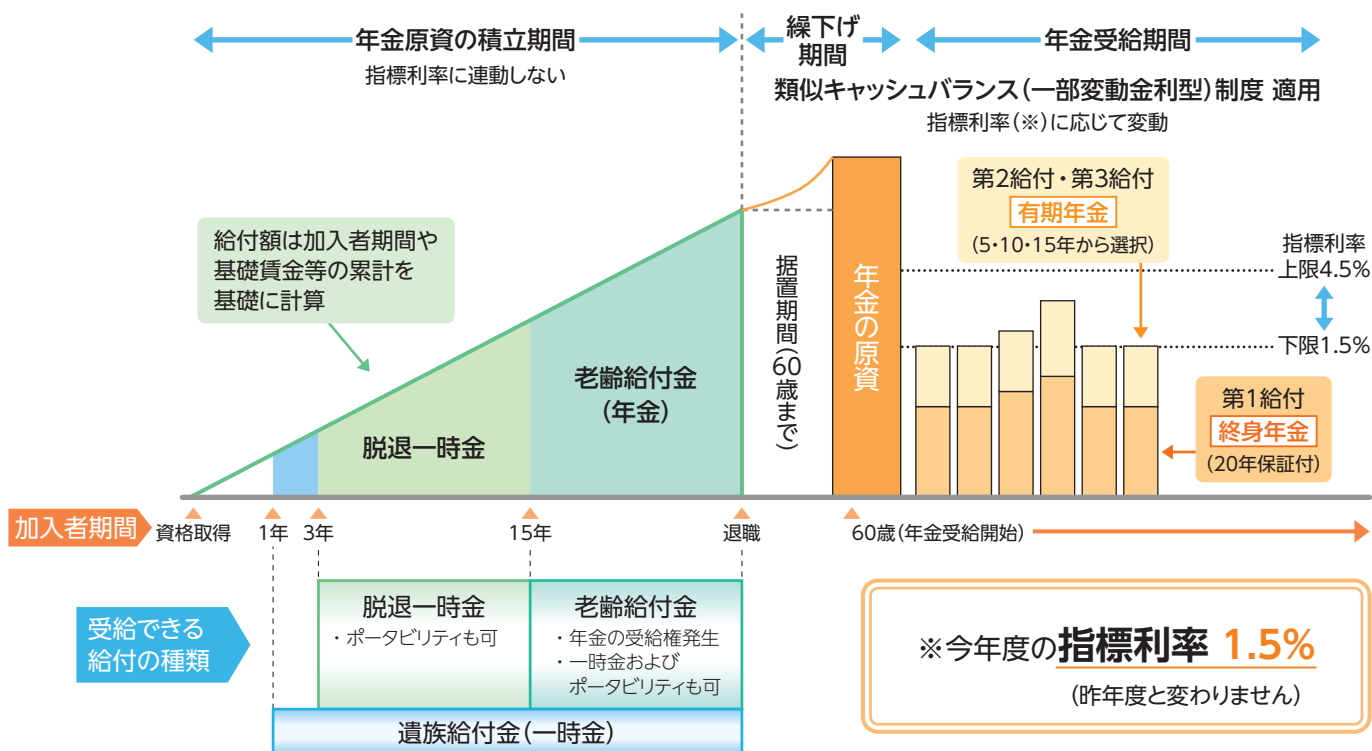
※掛金は全額事業主(会社)が負担しています。

■給付状況

●老齢給付金			平均額
年金	2,132件	443,626,359円	(208,080円)
一時金	423件	1,852,824,900円	(4,380,201円)
●脱退一時金			平均額
	312件	516,971,500円	(1,656,960円)
●遺族一時金			
	44件	100,431,400円	
合 計		2,913,854,159円	

■給付設計(イメージ図)

- ・当基金では3種類の給付(①老齢給付金 ②脱退一時金 ③遺族給付金)を行っています。
加入者期間等により受給できる給付の種類が異なります。



■当基金からお支払する給付例

(千円/年額)

年金給付額

基礎賃金平均モデル		A	B	C
加入者期間	15年	81	108	135
	25年	152	202	253
	35年	237	316	394

前提条件

- ・加入者期間15年以上の方は、当基金から年金での受取が可能
- ・年金額は第1給付と第2給付の合計値(第3給付がある事業所は、別途給付有り)
- ・指標利率1.5%、受取期間は第1給付は20年、第2給付は15年
- ・加入期間中の基礎賃金平均額は、A30万円、B40万円、C50万円として計算

計算式

第1給付＝基礎賃金累計×0.018×加入期間別給付乗率÷確定年金現価率
第2給付＝基礎賃金累計×0.012×加入期間別給付乗率÷確定年金現価率
年金給付額＝第1給付＋第2給付



2022年10月
スタート

ライフプランシート ダウンロードのご案内

2022年10月より基金ホームページから「ライフプランシート」(Excel版)のダウンロードが可能となりますので、ぜひご利用ください。

「ライフプランシート」は、ご自身で現在分かっている収入や支出の見込み額、将来の希望などを入力していただくことで今後の家計の収支の変化が一目でわかる一覧表となっています。

現状を整理・把握する事で、将来を『見える化』し、今後の課題をぜひ考えてみましょう。

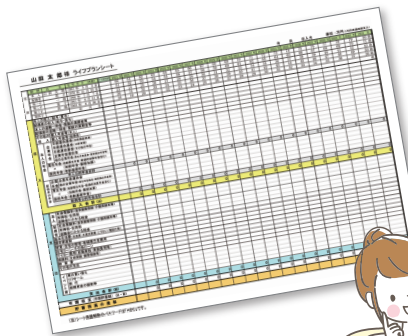
ライフプランシートを作るこんな事がわかります！

- ✓ 将来に向けて、現在の生活を見直したい
- ✓ セカンドライフの準備資金・計画を考えたい

日産連合企業年金基金ホームページ

<http://www.nrkikin.jp/lifeplan/>

ライフプランシートパスワード * * * * *



✂キトリ

のりしろ

はがきの作り方

手順① 申込書を記入後、
“キトリ線”で
切り取ります



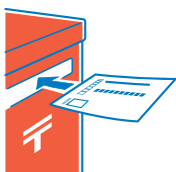
手順② “やま折り線”に沿って
申込書を内側にして
折ります



手順③ “のりしろ”にのりを
付けてはがれないように
貼り付けてください



手順④ ポストへ投函して
ください
(切手は不要です)



料金受取人払郵便

神奈川県
承認

1222

差出有効期間
2024年3月
31日まで

(やま折り)

2208790

日産連合企業年金基金 行

横浜市西区高島2丁目6番32号



のりしろ

加入者の方
限定

ライフプランシート作成に役立つ 冊子プレゼント

ホームページよりダウンロードをしたライフプランシートをご活用いただく際に役立つ年金情報誌を基金加入者の方限定でプレゼントいたします。

ぜひ、ライフプランの実現へ向けての第一歩にお役立てください！

50歳以上の方

▶『私のライフプラン』

40代までの方

▶『働き盛りのライフプラン』

申込方法

- ① 下記の申込書にご記入
- ② 切り取って糊付けし、はがき作成
- ③ ポストへ投函

先着各100名様にご自宅へ冊子をご郵送いたします。
基金から将来受け取ることが出来る年金見込額も同封します。



☆限定☆
各100部

※このサービスは日産連合企業年金基金が株式会社サンライフ企画に業務委託しています。

【問合せ先】株式会社サンライフ企画 ライフプランシート係 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-1-15 TEL 03-5821-1005

※ご記入いただいた個人情報は当サービスの目的以外には使用いたしません。

個人情報の取扱いに関するホームページ 日産連合企業年金基金 <http://www.nrkikin.jp/privacy.html>

株式会社サンライフ企画 <https://www.sunlife.net/privacy>

キリトリ➤

50歳以上の方『私のライフプラン』

40代までの方『働き盛りのライフプラン』プレゼント 申込書

お手数ですが、
全てご記入ください。

フリガナ 氏 名			
住 所	〒	都 道 府 県	市 区 町 村
	TEL ()		
生年月日	(西暦)	年	月 日
お勤め先 会社名			
備 考			

(たに折り)



加入者の
皆さんへ

iDeCo に関する 2つのお知らせ

年金制度の法改正により **1 iDeCo加入要件の緩和**、**2 確定拠出年金の拠出限度額の見直し**が行われますのでお知らせいたします。

略語：iDeCo(個人型確定拠出年金)・DC(確定拠出年金)・DB(確定給付企業年金)

1 2022年10月から 企業型DCの加入者でも iDeCoに加入できるようになります

●企業型DC加入者のiDeCo加入要件(2022年10月以降)

iDeCoの掛金は、27,500円から企業型DCの掛金を引いた残額の範囲内での額となります。

(iDeCoの掛金上限額は月12,000円、下限額は月5,000円)

注：企業型DCの加入者掛金の拠出(マッチング拠出)を選択している場合はiDeCoに加入できません

2 2024年12月から iDeCoの掛金拠出限度額が変わります

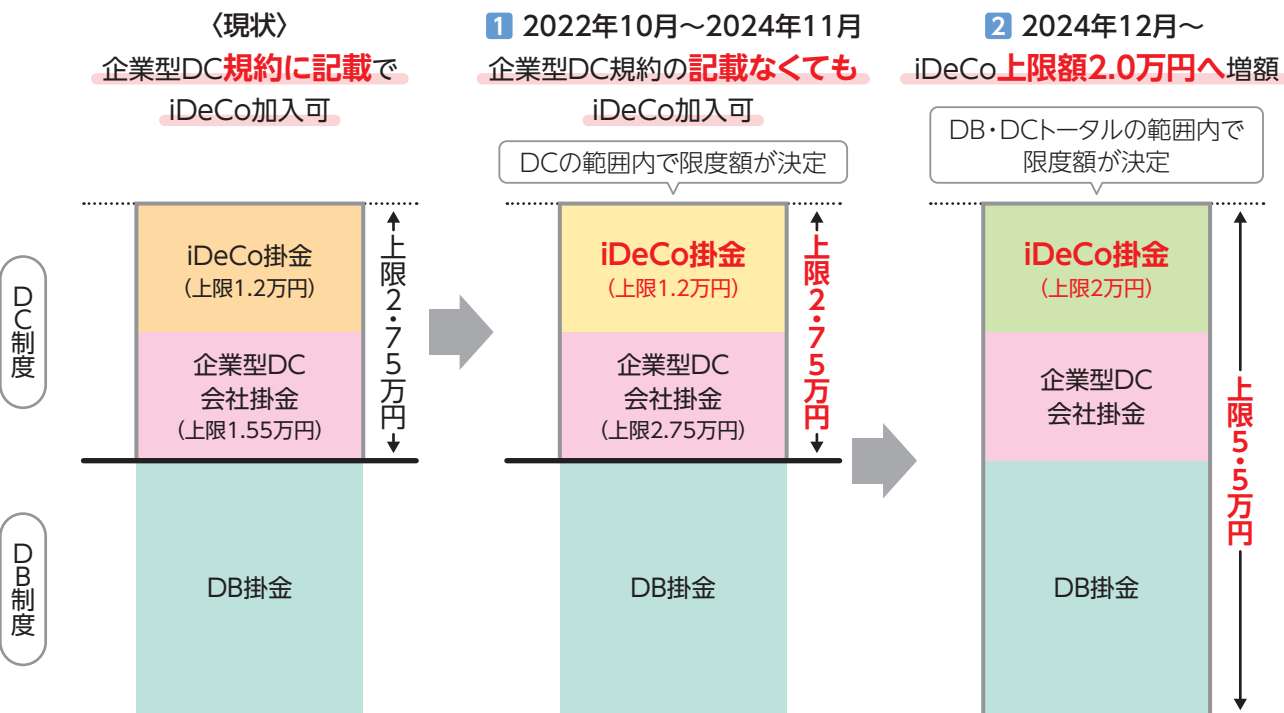
2024年12月以降、iDeCo拠出限度額は**DB・DCトータル**の範囲内で**限度額(上限2.0万円)**が決定します。

$$\text{iDeCo拠出限度額} = 5.5\text{万円/月} - \text{DB掛金相当額} - \text{企業型DC掛金額}$$

(上限2.0万円/月)

当基金のDB掛金相当額については事業主を通じて皆さんに通知されます
iDeCo加入にあたってはDB掛金相当額を考慮に入れてください

【iDeCo・企業型DC・DBの掛金月額の推移】



●ご意見・ご質問がある場合は基金事務局まで●

基金事務局

日産連合企業年金基金 <http://www.nrkikin.jp/>

〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島2-6-32 横浜東口 ウィスポートビル

TEL 045-444-2381 FAX 045-444-2382 受付時間 9:30~17:00(土・日・祝日除く)



2022年8月